

安岐中央幼稚園 にこちゃん通信

無事に運動会ごっこも終わり、園ではどんぐりの実も落ちはじめ、一気に秋の雰囲気になってきました。園庭では、サッカーや投げドッチ・転がしドッチなど体を十分に動かして遊ぶ活動ももりあがっています。

また、朝晩と日中の気温差もあるためか、鼻水がでたり咳も出始めたりする子が多くみられるようになりました。これから寒くなる冬に向かって体力づくりも行っていきたいと思います。

さて、今回も園であった行事等での子ども様子を、お知らせしていきたいと思います。

“音楽劇”

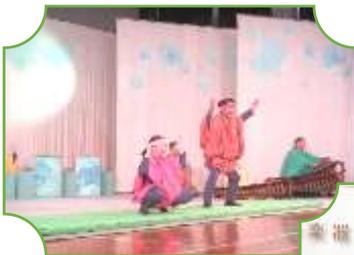
小学校で音楽劇があり、一緒に参加させてもらいました。

演劇集団”遊玄社”の方々9名がアフリカの打楽器を陽気にたたきながら歌とおしゃべりで「イソップランドの動物たち」を演じてくださいました。

内容は「ライオンとネズミ」「カラスとキツネ」「犬とおんどりとキツネ」「カニの親子」「アリとキリギリス」「オオカミと羊番の少年」「ウサギとカメ」「王様を欲しがったカエルたち」の8本の物語をしてくれました。

最初子どもたちは、大きな音の音楽と迫りに少々驚いている様子でしたが、物語が始まると興味をもって真剣な表情で観ている姿もありました。

なかなか体験のできないことなので、子どもたちそれぞれにいろんな思いが生まれたと思います。本当によい体験でした。



“秋の遠足”

11月5日（金）に、大分農業文化公園へ秋の遠足に安岐幼稚園と一緒にってきました。
とっても天気が良くて、本当に遠足日和でした。

途中ドングリや落ち葉拾いをしながら、大型遊具の場所まで30分程度散策をしました。

そして、大型遊具でたくさん遊んで十分に体を動かしたり、おいしいお弁当をたべたりして、楽しい時間を過ごすことができました。

